# 光る風

～ 貝塚の地から ～

市川市立下貝塚中学校
学校だより　№. 7
令和２年１１月２７日

学校教育目標「豊かな心と知性あふれる生徒の育成」～自己理解・自己決定・自己実現～

## 「笑顔かがやく学校」を目指して

ここのところ気温がぐっと下がり、冬の足音が聞こえてきています。さて、新型コロナウイルス感染症の感染者数が大幅に増加しています。気を緩めずに感染防止に努めましょう。また、これからはインフルエンザの罹患も心配されるところです。予防接種をするなどできるだけの予防措置を講じてこの冬を乗り切っていきたいですね。

ただ、感染症予防を心がけていても、感染してしまうことがあるかもしれません。世間では、「コロナいじめ」など新型コロナウイルスに感染した人に対する差別的な対応があるといわれています。人を差別したり、いじめたりすることは絶対に許されません。周りで困っている人に思いやりの心をもって温かく接することができるようにしたいものです。

今回の笑顔につながるキーワード１は、「**思いやりの心**」です。

## ２年下貝オリンピック２０２０で笑顔がかがやきました

１０月３０日（金）、晴天の下、２年生の下貝オリンピック２０２０が開催されました。前半は女子が体育館でドッヂボール、男子が校庭でサッカー、後半はクラス全員で跳ぶ大縄跳びを行いました。大縄跳びでは声を掛け合いクラスみんなが力を合わせて頑張っていました。中央委員・体育委員を中心に２年生一人ひとりが自分の役割をしっかりと行い、下貝オリンピック２０２０を成功させることができました。２年生の笑顔があふれていました。

（２年　大縄跳び）

## 学校徴収金の口座引き落とし化について

生徒の安全面を考慮し、給食費の公会計化に合わせ、学校徴収金（教材費・積立金・生徒会費等）も口座引き落としによる徴収となります。下貝塚中ブロック（下貝塚中、大野小、宮久保小、北方小）では、ゆうちょ銀行の口座からの引き落としとなりました。他の業者に比べて手数料が安く、どの地区にも郵便局があることなどから、ゆうちょ銀行にいたしました。今年度については、多くの方にご面倒をおかけして口座の準備をしていただくことになってしまいますが、次年度以降は小学校入学時に作っていただいた口座を中学校卒業時まで利用していただけます。また、各小学校が同じ徴収方法ですので、中学校入学後もスムーズに移行できると考えております。今年度についてはお手数をおかけしますが、ご理解をお願いいたします。

## 給食費の公会計化に向けて　～口座振替依頼書の提出はお済ですか？

給食費の引き落としについて、１１月３０日までに各金融機関に口座振替依頼書を提出するようにお願いをしているところです。お済でない方は各金融機関に提出をお願いいたします。間に

合わない場合は教頭までご連絡をお願いいたします。

## １２月５日（土）オープンスクールの参観についてのお願い

・３７度以上の熱がある、風邪症状がある、体調不良の時は参観を控えてください。
・マスクを着用し、教室や廊下でのおしゃべりは控えてください。
・保護者のみ、１時間の参観とさせていただきます。
・教室の後ろが密にならないように譲り合って参観してください。

## 人はみんな違うからおもしろい

校長室では、３年生一人ひとりと面接をしていますが、みんないろいろな考えを持っていておもしろいなぁと感じています。勉強になることもたくさんあります。

改めて人はみんな違うんだなと思っています。自分と似た考えの人、まったく違う人、さまざまですね。似た人は一緒にいて心地よいかもしれません。違う人といると居心地がわるいかもしれません。でも、ひとつの集団の中で生活を送っていくには様々な人とコミュニケーションをとる必要があります。考えが違うからといって、相手を否定しているだけでは何もうまくいきません。そこで、まずは相手と自分の「違い」を認めることから始めることが大切ではないでしょうか。相手が正しいと認めることではありません。相手の考えをまずは受け止めることが大切だということです。人は育ってきた環境が違うのでなかなか理解できないこともあります。でも、違いを認めることで「こんな視点から考えることもできるんだ」「こういう風な見方をするんだ」という気づきもあるはずです。相手の良いところが見えてくることも多いです。お互いの理解は「違い」を認めることからです。みんな同じだったら怖いですよね。みんな違うから世の中面白いのです。

今回の笑顔につながるキーワード２は、『**コミュニケーションの第１歩は「違い」を認めること**』です。

## １１月の表彰

**○第１０回市川市小学生・中学生新聞感想文コンクール**
市川市長賞　小渕明輝　　教育長賞　永沼悠　　新聞組合賞　永沼爽

**○税についての作文・ポスターコンクール**
作文の部　市川市納税貯蓄組合連合会　佳作　　笹井優海

| １２月の主な行事予定 | | |
|---|---|---|
| ３ | （木） | 生徒会役員選挙<br>ＰＴＡ運営委員会 |
| ５ | （土） | オープンスクール |
| ７ | （月） | 代休 |
| １０ | （木） | ２年保護者会 |
| １１ | （金） | １年保護者会 |
| ２２ | （火） | 給食最終日 |
| ２５ | （金） | 終業式 |

| １月の主な行事予定 | | |
|---|---|---|
| ５ | （火） | 始業式 |
| １２ | （火） | ３年到達度テスト |
| ２８ | （木） | １年心電図 |

・進路・入試関係の予定は個別に確認をしてください。

# 保護者、学校関係者、地域の皆さまへ

「児童虐待の根絶に向けて ～地域全体で子供たちを見守り育てるために～」

１１月は児童虐待防止推進月間です。

子供たちへの虐待は、児童相談所の相談対応件数が増加するなど、依然として極めて深刻な状況です。今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響から、生活不安やストレス等に伴い、児童虐待のリスクが高まることも懸念されています。児童虐待により子供たちが傷つき、亡くなるようなことは、何としても無くさなければなりません。

虐待は、殴る、蹴るといった身体的虐待だけではありません。言葉で脅す、無視するなどの心理的虐待、子供を残して外出する、自動車の中に放置する、食事を与えないなどのネグレクトや性的虐待もあります。いずれも子供たちの心身に深い傷を残します。

保護者の皆さま、大切なお子さまの健やかな成長のため、「虐待はしない」と誓ってください。子育てに不安や悩みがある時には、身近な人に相談したり、自治体の相談窓口等を頼ってください。

学校関係者の皆さま、日頃から子供たちと接する中で、児童虐待と疑われる事案に気付いた際は、速やかにチームとして対応し、市町村や児童相談所に通告するとともに、関係機関と連携して対応してください。

地域で子供たちと接する皆さま、是非、子供たちの様子に関心を持って見守ってください。日々の活動やつながりの中で児童虐待と疑われる事案に気付いた際は、最寄りの児童相談所に繋がる全国共通ダイヤル「１８９」（“いちはやく”）に相談・通告してください。

児童虐待の防止には、家庭・学校・地域が一丸となって子供たちを見守り、育てることが重要です。文部科学省としても、関係省庁とともに取組を推進してまいります。皆さまの御理解と御協力を心からお願い申し上げます。

令和２年１１月
文部科学大臣

萩生田光一